

2020年5月26日

各位

コージンバイオ株式会社

**新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診断のための
SARS-CoV-2 抗原検出イムクロマトキットの開発に成功
～新型コロナウイルス抗原迅速診断キット製品化へ～**

コージンバイオ株式会社（代表取締役社長：中村 孝人、本社：埼玉県坂戸市、以下「コージンバイオ」）は、順天堂大学大学院医学研究科微生物学（教授：切替 照雄）の研究グループと共同で、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のための SARS-CoV-2 抗原検出イムクロマトキット（以下「本キット」）の開発に成功しました。

コージンバイオでは、これまでにインフルエンザウイルスやRSウイルスの迅速診断キットを製造、販売し、病院やクリニックなど全国の医療機関でご活用いただいています。

また、全世界で、薬剤耐性菌が大きな問題となっていますが、アジア諸国の医療機関で蔓延しているNDM型カルバペネマーゼ産生菌の迅速診断キットの製品化にも成功しています。

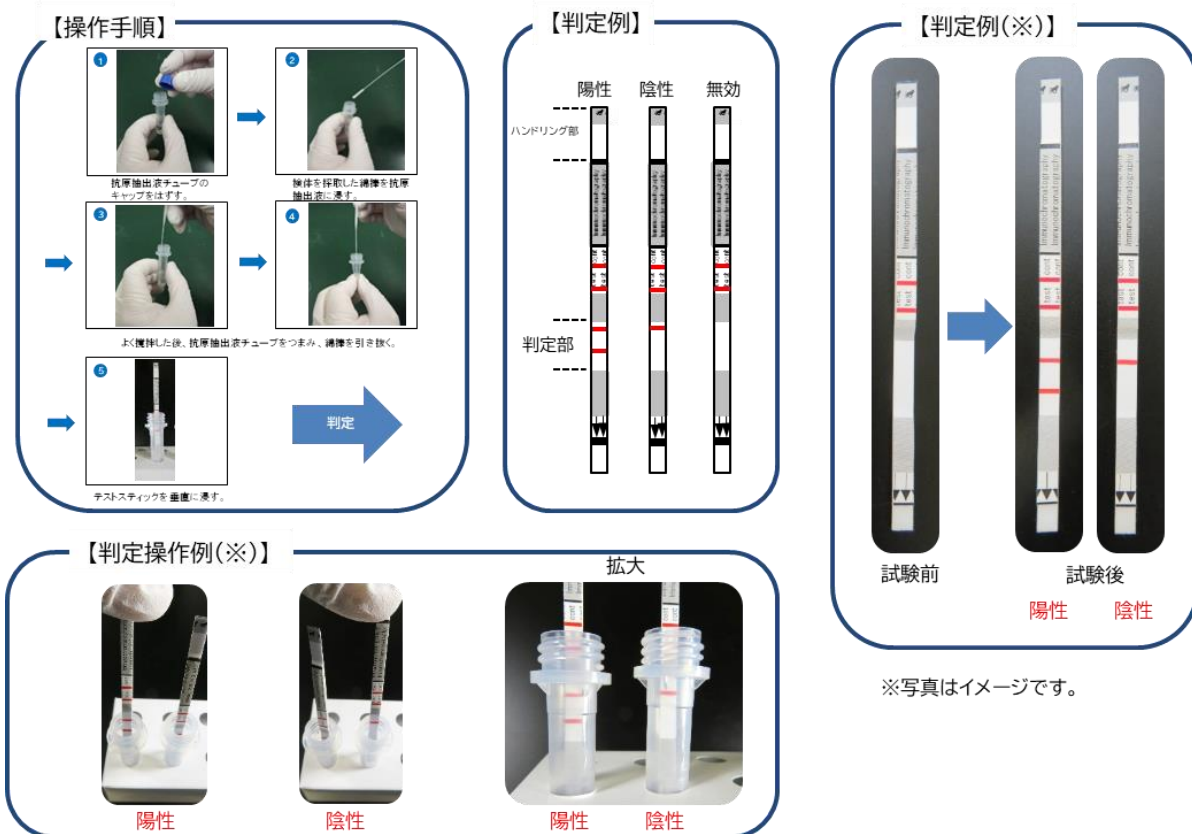
新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて、日本でもPCR法などのウイルス遺伝子検出法を中心とした病原体検査が行われていますが、診断までに平均約6時間を必要とし、また、特殊な機器を必要とすることから、十分な検査が実施されていないと言われています。

新型コロナウイルス感染症の正確な流行状況を把握するために、新型コロナウイルスに過去に感染したことがあるかを調べる抗体検査の実施が必要とされており、また、感染早期においても、PCR法と比較し、簡便かつ迅速に新型コロナウイルスへの感染が分かる抗原検査の導入も検討が進んでいます。

このような状況の元、コージンバイオは新型コロナウイルスの迅速診断キットの開発に取り組んで参りました。この度開発したSARS-CoV-2抗原検出イムクロマトキットの製品化を進めるとともに、SARS-CoV-2抗体検出イムクロマトキットの開発を検討しています。

【製品の特徴】

- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の原因である SARS-CoV-2 の抗原を特異的に検出する
- 検体に対する特別な前処理が不要なため、検査開始から終了まで数分から数十分での迅速な診断が可能
- 測定に専用の機器が不要なため、簡便に検査を実施することができる



※発売される製品はこの画像と異なる可能性があります

会社名：コージンバイオ株式会社

代表者：代表取締役社長 中村 孝人

設立日：1981年4月20日

資本金：3億8,750万円

【問い合わせ先】

コージンバイオ株式会社

〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田 5-1-3

TEL：049-284-3781 FAX：049-284-4784

Mail：info@kohjin-bio.co.jp